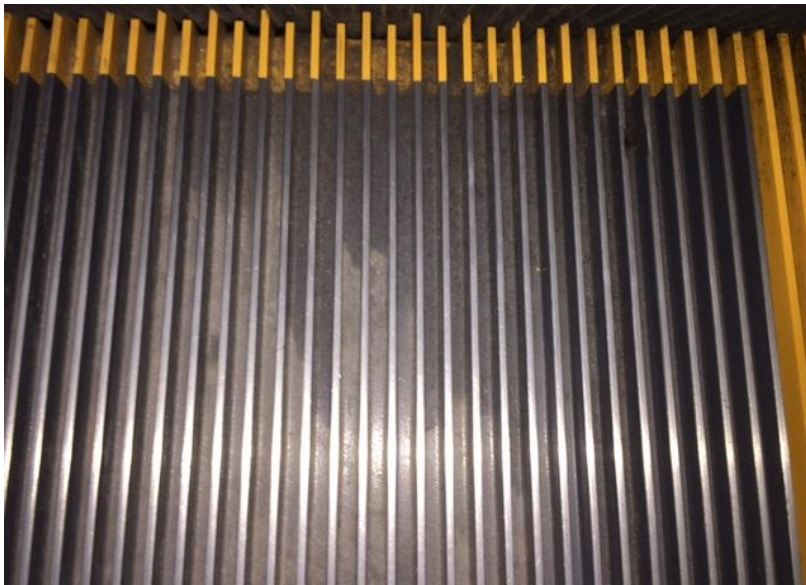






設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F
エスカレーターの幅	
600タイプ	
<b>清掃前</b>	
<p>こびり付いた油汚れのスラッジは酸化傾向にありエスカレーターを痛める原因となっている。放っておくとこびり付きながらどんどん蓄積していく。縦のライザー部分にも汚れがこびり付いているのがよくわかる。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F
エスカレーターの幅	
600タイプ	
<b>清掃前</b>	
<p>目には見えにくいですが油分がステップ上を薄く覆っているので滑りやすくなっており、安全性上でも問題がある。溝の底も乾いた埃だけでなく油を含んだ真黒なスラッジ汚れがこびり付いているのがわかる。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F
エスカレーターの幅	
600タイプ	
<b>清掃前</b>	
<p>汚れが比較的少ないはずの中央部分にも溝の底に長年の埃がびっしりとこびり付いている。この溝の底の汚れは簡単には落ちない汚れである。清掃後の溝底の地金がどこまできれいになるか楽しみである。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F
エスカレーターの幅	
600タイプ	
清掃作業中	
最初の埃とりのドライ清掃。真っ白なデバイスの上に真っ黒な埃が舞い上がって付いている。指でなぞった白い部分と比較すると良くわかる。洗浄液を使用するセミドライ清掃前に埃を取ることによりきれいに仕上がる。	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F
エスカレーターの幅	
600タイプ	
クリーニングパッド5本使用	
かなり汚れている状態での初回清掃だったのでパッド5本を使用する。上から1,2本目は埃取りのドライ清掃→3本目は通常のセミドライ清掃→4~5本目は仕上げのドライ清掃で施工する。パッドは水洗いで約10回再利用が可能。	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F
エスカレーターの幅	
600タイプ	
清掃後	
溝の底に溜まっていた長年の埃がきれいに取り除かれ、地金も綺麗に見えている。デマケーションラインも歴然ときれいになり、本来の巻き込み防止の役目をしっかりと果たしている。新設時の美しさに90%以上近くなった。	



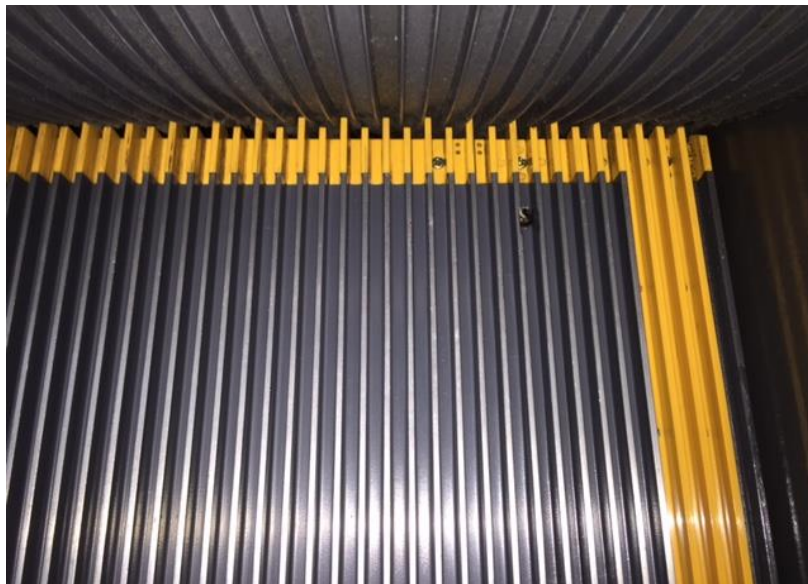
設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F
エスカレーターの幅	
600タイプ	
清掃後	
<p>ステップ面の油分が除去される ときわめて滑りにくい状態とな り、転倒事故などの安全性が 格段にアップする。美観のみで なく、エスカレーターの耐久性 と安全性が格段にアップする。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F
エスカレーターの幅	
600タイプ	
清掃後	
<p>清掃前とは歴然と違う美しさで ある。溝の底の地金がきれい に見えるようになった。 今後、パッド1本使用5分清掃 の定期清掃を行うことでよりき れいになり、そのきれいな状態 を継続して保つことができる。</p>	



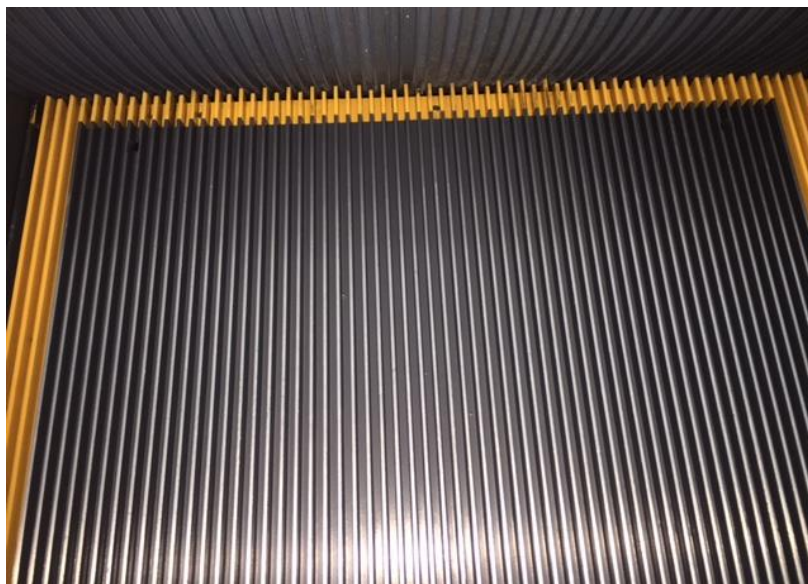
設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F
エスカレーターの幅	
600タイプ	
清掃後	
<p>エスカレーターが美しいと施設 がリニューアルされた印象とな る。汚れたエスカが多い中、美 しいエスカは施設のブランドカ のアップに大きく貢献する。溝 の奥の汚れはほぼ完璧に取 れている。わずかな汚れは次 回定期清掃で取れていく。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F
エスカレーターの幅	
600タイプ	
清掃後	
<p>光に反射して美しい輝きを取り戻したステップ。経年経過で蓄積された埃やスラッジを見事に除去した状態。最初の汚れた状態が酷かったため美しさの違いが歴然と際立っている。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F
エスカレーターの幅	
600タイプ	
清掃後	
<p>ステップがきれいになると縦のライザー部分の汚れが目立つ。しかし、ステップが綺麗な状態であると縦のライザー部分も汚れにくくなる。ライザー部分の清掃キットは年内の発売予定で開発中です。</p>	



設備名	エスカレーター
設置場所	1F~2F
エスカレーターの幅	
600タイプ	
清掃後	
<p>安全性の確保のため、油分やスラッジ汚れを取ることが大きな目的であるが、エスカレーターが輝いて見えるのがREN清掃の特徴でもある。パッド1本のみを使用する5分間の定期清掃を継続することで更に美しくなり、その美しさを何年経っても継続できる。</p>	